

厚木市立清水小学校 学校だより

発行者 厚木市立清水小学校

校長 持丸 茂樹

5月1日現在児童数889名

所在地 厚木市妻田西 3-18-1

電話 046(221)4210

輝け！しみずっ子

令和2年5月1日

Email shimizu-es@edu.city.atsugi.kanagawa.jp

今できること しなければならないこと

校長 持丸 茂樹



4月1日付で校長に着任いたしました、持丸茂樹と申します。どうぞよろしくお願いたします。
朝の校庭には、キジバトやシジュウカラなど野鳥の声が響きます。遠くの方からウグイスのさえずりも聞こえてきます。風薫る季節を迎え、校庭のクスノキには若葉が茂り、さわやかな風に揺れています。
4月6日に141人の新入生を迎え、889人の子どもたちとともに清水小学校の2020年度が始まりました。始業式では、清水小学校を素敵な学校にするためには、**全員の力が必要**であること、一人一人がめあてを決めて力を合わせて清水小学校を作っていこうと話しました。入学式では、**元気なあいさつ**でみんなが仲良くなることや、**交通安全**について話しました。ところが、進級と新入学の喜びの分かち合いもつかの間に、その次の日から休校が始まり、一か月がたとうとしています。子どもたちには、学校に行ったら何を頑張ろうか、どんな楽しいことがあるのだろうかと思いをはせ、学校が再開した時に備えて、**今の気持ち**をしっかりと温めてほしいと思っています。

新型コロナウイルスの脅威に直面し、わたしたちは、**あたりまえのことが、あたりまえでなくなる**ことがあることを実体験によって知ることとなりました。人の命や健康な生活を守ることに改めて考えました。自分のことだけを考えているわけにはいかないこと、一人ひとりの行動が周りの人や環境に大きな影響を及ぼすことについて考える機会も増えました。**とても大切なことを学ぶ機会**を得ることになりましたが、**子どもたちにとっては、この現実を受け止め、気持ちを調整して生活することは並大抵のことではない**と思います。**ご家族の皆さんの協力や助けが不可欠の中、ご心配やご苦勞は察するに余りあります。**

学校からは、**課題の配付**や学習に関わる**HPの配信**を行っています。家庭学習として、できるだけ学校がある時と同じような時間の区切りの中で課題に取り組むことで、**生活リズムの乱れの防止**にもつながるものと思っています。どんなに長いトンネルも、進んでいけばいつかは出口に着くことができます。少しずつでも、**できることを進めていきたい**と思います。

今この瞬間にも、感染拡大を食い止めようと**第一線で戦っている医療関係者や研究者の方々**がいっぱいいます。**感謝**の気持ちとともに**努力が実を結ぶ**ことを願わずにはられません。。一方では、感染が拡大する中、感染した方や対策に携わった方々等に対して、インターネット・SNS上における**誹謗中傷、様々な場面での心ない言動**が広がっているとも聞きます。不安やストレスは、**ぶつけ合っているだけでは解決にはつながりません**。収束への道のりは、互いの思いやりやエチケット・マナーなど、一人ひとりの意識ある行動に支えられています。今の自分に**できること、しなければならない**ことを考えて行動したいと思います。

